

令和元年10月1日

国土交通省 四国地方整備局

国土交通省 国土技術政策総合研究所

(国研) 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

＝『四国のみなと特別講演会2019』開催＝ 港の設計・改良・維持管理に関する研究の最前線

◆港の設計・改良・維持管理に関する最新の研究成果の報告

現在、四国の港湾においては、今後30年以内に70～80%の確率で発生が予想されている南海トラフを震源とする地震・津波における防災・減災対策が求められています。また、急速な社会インフラの老朽化に対する対応も重要な課題となっています。

本講演では、ROV・水中ドローン等を活用した港湾構造物の維持管理、うねりや津波浸透力の効果を考慮した設計方法、フェリー埠頭可動橋の耐震設計上の留意点など、最新の研究成果をご紹介します。

■みなと特別講演会とは■

港湾・空港整備を取り巻く環境の変化に対応した最新の研究及び技術開発について、研究成果を行政機関はもとより、広く一般の方々にも情報提供することを目的に、平成18年度から開催。

●日 時：令和元年11月19日（火）13:10～17:00（受付開始12:30～）

※スケジュールは別紙講演次第をご参照ください。



土木学会認定 CPD プログラム

認定番号 JSCE19-0858 単位数 3.3

●会 場：高松サンポート合同庁舎 低層棟2階 アイホール（高松市サンポート3-33）

※注意事項：本講演会用の駐車場は御座いませんので、公共交通機関をご利用ください。

●主 催：国土交通省 四国地方整備局

国土交通省 国土技術政策総合研究所

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

●申込先：四国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課

Fax：087-811-8431

※どなたでも聴講は可能ですが、席に限りがありますので、事前にFAXにてご予約ください。

その際、①氏名、②会社名等、③連絡先、④土木学会 CPD 希望の有無をお知らせ願います。＜様式任意＞

なお、お申し込み時に頂いた個人情報は、本講演会以外の目的で使用することはありません。

●講演会（発表内容除く）に関する問い合わせ先

1) 国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課

課長補佐 富本 正 専門官 明神 秀

Tel：087-811-8334（直通）

●発表内容に関する問い合わせ先

1) 国土交通省 国土技術政策総合研究所 管理調整部 企画調整課

課長 村上 学 係長 大塚 光徳

Tel：046-844-5019（直通）

2) 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

企画管理部 企画調整・防災課

課長補佐 増門 孝一 係長 亀澤 満年

Tel：046-844-5040（直通）

四国のみなと特別講演会 2019

講演次第

テーマ：港湾施設の設計・改良・維持管理の動向

○開会挨拶 13:10～13:25
四国地方整備局 港湾空港部長 権藤 宗高

○講演

1) ROV・水中ドローン等を活用した港湾構造物の維持管理 13:25～14:05
(国研)港湾空港技術研究所 構造研究グループ 主任研究官 野上 周嗣
(Syuuji Nogami)

2) うねりを考慮した設計波の設定方法 14:05～14:45
(国研)港湾空港技術研究所 波浪研究グループ グループ長 平山 克也
(Katsuya Hirayama)

3) 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹付工の設計 14:45～15:25
(国研)港湾空港技術研究所 地盤改良研究グループ グループ長 高橋 英紀
(Hidenori Takahashi)

<休憩：10分>

4) フェリー埠頭可動橋の耐震設計上の留意点 15:35～16:15
(国研)港湾空港技術研究所 地震防災研究領域 領域長 野津 厚
(Atsushi Nozu)

5) 係留施設における劣化予測の精緻化の取り組みと常時微動観測による栈橋固有周期の
推定手法の紹介 16:15～16:55
国土技術政策総合研究所 港湾研究部 港湾施設研究室 研究官 菅原 法城
(Noriki Sugahara)

○閉会挨拶 16:55～17:00
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 研究監 下迫 健一郎

注：国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所を
(国研)港湾空港技術研究所と表示。

※講演内容及び講演者については、予告なく変更する場合があります。